



いすぐみ だより 6月



尚徳福祉会 とちょう保育園



晴れたり雨が降ったりと天気の変り変わりが多いこの時期。暑さを感じることも増えてきたので、水分補給や服装の調節等をして健康で快適に過ごしていきたいものです。



お散歩だいすき！



晴れた日には、元気にお散歩に出発するりす組さん。「お散歩に行こう！」と声を掛けると、「は～い！」と元気にお返事したり、「ごーごー！」と軽やかな足取りを見せてくれたり…。中にはせっせと帽子を被ったり、「どうぞ～！」と手渡してくれたりとお散歩だいすき！な様子が可愛らしいです。

玄関で準備の際は、自分で靴下を選び、履いてみようとする姿がみられるようになってきました。「べりべりできるかな？」と靴のマジックテープを自分ではがそうと一生懸命、指を動かす姿もみられます。「自分でやってみたい」とチャレンジする気持ちを大切に、「できたよ（やってみたよ）！」と満足感、達成感を味わえるよう見守っています。

都庁のゲートを通る時、警備員さんに「いってきまーす」のお手振りもすっかり板についてきました。今の季節は「みどりの橋」が鮮やかなピンク色のツツジで覆われており、「みてみて！きれいよー」と教えてくれる子もいます。

池には亀がいて天気の良い日は石の上で甲羅干しをしたり、気持ち良さそうに泳いだりしています。その姿をじーっと見ながら「め（かめ）」と指差ししたり、鳩をみつけると「ぼっぼ」と後を追っていったり、道端の葉っぱや石にも関心を示し手を伸ばす可愛い姿がたくさんみられます。さあ、芝生についたら大好きなボール遊びをしよう！！今日も元気いっぱいのりす組さんです。



6月の目標

◎梅雨の時期を健康に過ごす。

～衣服の調節や水分補給をこまめに行いジメジメした季節を健康に過ごせるようにします～

◎好きな遊びを楽しみながら保育士や友だちと関わろうとする。

～保育士が仲立ちをしながら、少しずつ友だちとのやりとりも楽しいと感じられるようにしていきます～

かわいい瞬間に癒されます！～ほっこりエピソードをご紹介～

○きゅうきゅうしゃ！

乗り物が大好きなA君。「きゅうきゅうしゃ」が言えるようになり、A君にとって乗り物は全て「きゅうきゅうしゃ」という、この時期ならではの可愛い姿に癒されます。最近、同じく乗り物好きのB君と二人で同じ絵本を指差しながら、乗り物談義をする姿がよく見られるようになってきました。2人で「きゅうきゅうしゃ！」と楽しそうにおしゃべりしている姿にほっこりです。



○な～んだ？

ある日、お昼寝から目覚めたCちゃんは、両手の平を広げて「がーおー」、腕を伸ばしてブルブルン、さらに何かをつまんでばくんと担任に食べさせてくれ、にっこり。……実は、子どもたちが使っているお昼寝用の布団にはかわいいイラストがプリントしてあるのです。Cちゃんは、一つひとつイラストを指差しながら「ライオンだよ」「ぞうだよ」「りんごどうぞ」と教えてくれたのでした。お目覚め直後の可愛いやりとりに癒されました。

